

S DIVISION HOLDINGS INC.

フィリピンについて

フィリピンの概要

人口・平均年齢

約1億665万人 (2018)

平均年齢23歳

※2000年は7,600万人、人口爆発が続いている
※日本の人口：1億2590万人（2017） / 平均年齢：46歳

領土

約29万9000km²

※日本:37万8000平方キロメートル

経済指標

GDP:15兆868億ペソ

経済成長率:5.7%

※2019年データ

※日本は1.7%

言語・宗教

公用語：英語・タガログ語

(90%以上の人々が英語を習得)

83% カトリック

平均年収・消費行動

年収 60万円 (月収5万円)

給与 月2回支給

政治体制

大統領制

司法、立法、行政

フィリピンの人口と面積

フィリピン1億665万人、日本が1億2590万人、人口密度も同程度
面積は日本の8割ほど

	フィリピン	日本
面積	299,404km ²	377,915km ²
人口	1億665万人	1億2590万人
人口密度	355人/km ²	335人/km ²



国連データ：アジア各国の平均年齢、人口及び人口ボーナス期予測

アジア最長の 人口ボーナス期間



国・地域	平均年齢	人口(百万人)	年
フィリピン	23	99.1	1970~2050
インド	26.6	1,210	1970~2040
マレーシア	27	29.9	1970~2045
インドネシア	28	254.4	1975~2025
ベトナム	30	90.7	1975~2035
中国	36.9	1364.2	1975~2015
タイ	37	67.7	1975~2015
シンガポール	38	5.4	1970~2015
日本	46.5	127.1	1955~1990

人口ボーナス期

注:人口ボーナス期とは、総人口に占める生産年齢(15歳以上65歳未満)人口比率の上昇が続く時期

フィリピンの消費意欲

給料は月に2回支給されるのが一般的

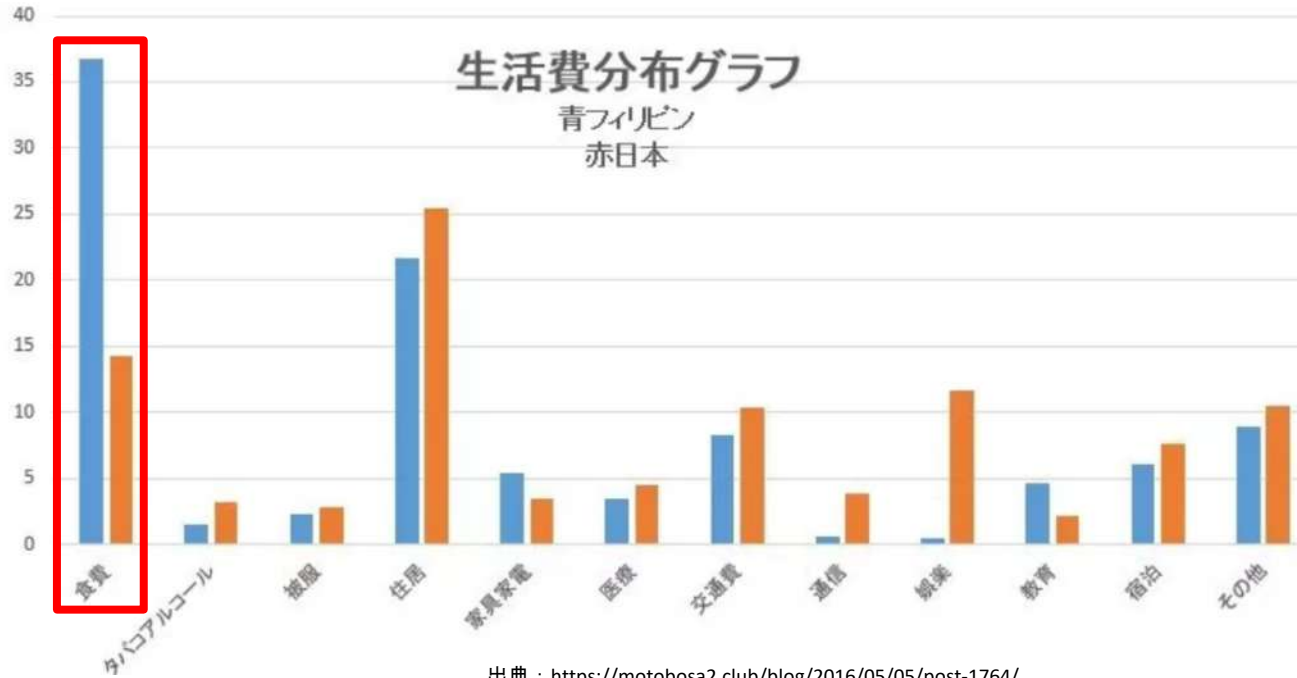
宵越しの銭を持たない商習慣 ⇒ **消費が多い**



エンゲル係数が高い

食費に収入の4割を投入

①朝 ②昼 ③おやつ ④夜 ⑤寝る前



出典 : <https://motobosa2.club/blog/2016/05/05/post-1764/>

日本と全く異なる国民性

国民がお金を使う消費意欲が高い文化・民族性
圧倒的に経済の流れが活発とにかくエネルギーッシュ！



フィリピンの**経済成長**を後押ししている。

公用語が英語、ビジネス英語力も高い

世界的に見てもトップレベルの英語力

ビジネス英語指数
Business English Index
第一位 フィリピン 7.95

COUNTRY	BEI	COUNTRY	BEI	COUNTRY	BEI	COUNTRY	BEI
HONDURAS	2.92	UKRAINE	4.00	IRAN	4.85	INDONESIA	5.57
COLOMBIA	3.05	PANAMA	4.08	BELARUS	4.91	CANADA	5.71
MEXICO	3.14	COSTA RICA	4.09	ARGENTINA	4.92	ROMANIA	5.72
SAUDI ARABIA	3.14	IRAQ	4.10	CHINA	5.03	MADAGASCAR	5.73
CHILE	3.24	KAZAKHSTAN	4.16	UAE	5.03	MALAYSIA	5.84
EL SALVADOR	3.24	MQZAMBIQUE	4.16	URUGUAY	5.03	SLOVENIA	5.86
BRAZIL	3.27	TUNISIA	4.20	TAIWAN	5.06	BULGARIA	6.08
TURKEY	3.30	JAPAN	4.29	ITALY	5.10	SINGAPORE	6.26
VENEZUELA	3.39	SPAIN	4.43	GERMANY	5.12	INDIA	6.32
YEMEN	3.47	ANGOLA	4.49	FRANCE	5.18	SWEDEN	6.32
SENEGAL	3.74	ALGERIA	4.54	POLAND	5.19	FINLAND	6.39
ECUADOR	3.77	OMAN	4.54	HUNGARY	5.22	BELGIUM	6.46
CÔTE D'IVOIRE	3.80	GUATEMALA	4.59	AUSTRIA	5.23	AUSTRALIA	6.78
SUDAN	3.80	VIETNAM	4.61	UNITED STATES	5.23	UNITED KINGDOM	6.81
AZERBAIJAN	3.83	THAILAND	4.62	SOUTH KOREA	5.28	NETHERLANDS	7.03
PERU	3.88	PUERTO RICO	4.72	ISRAEL	5.37	NORWAY	7.06
BOLIVIA	3.92	EGYPT	4.74	HONG KONG	5.39	PHILIPPINES	7.95
RUSSIA	3.95	ARMENIA	4.79	DENMARK	5.43		
CONGO	3.96	CZECH REPUBLIC	4.82	PORTUGAL	5.47		
MOROCCO	3.98	SLOVAKIA	4.83	SWITZERLAND	5.51		

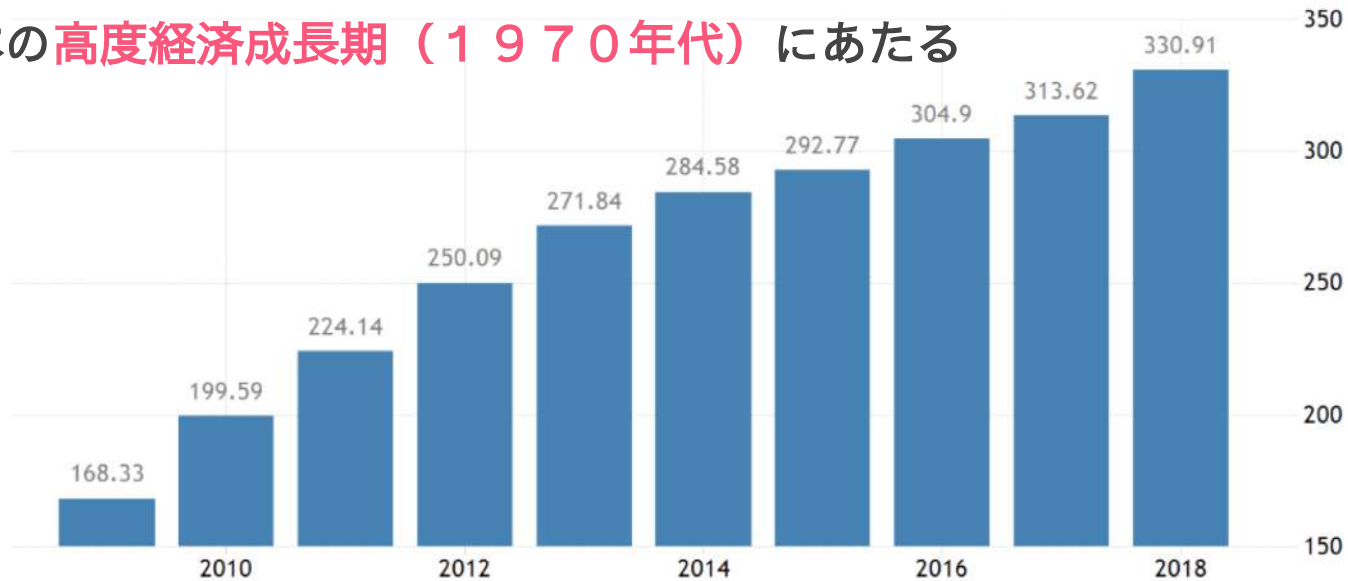


英語力が高いためアメリカ・ヨーロッパ圏とのビジネスが活発

GDPの成長推移が高い

内需が高まる基準と言われている、一人あたりGDPが3000ドルを突破

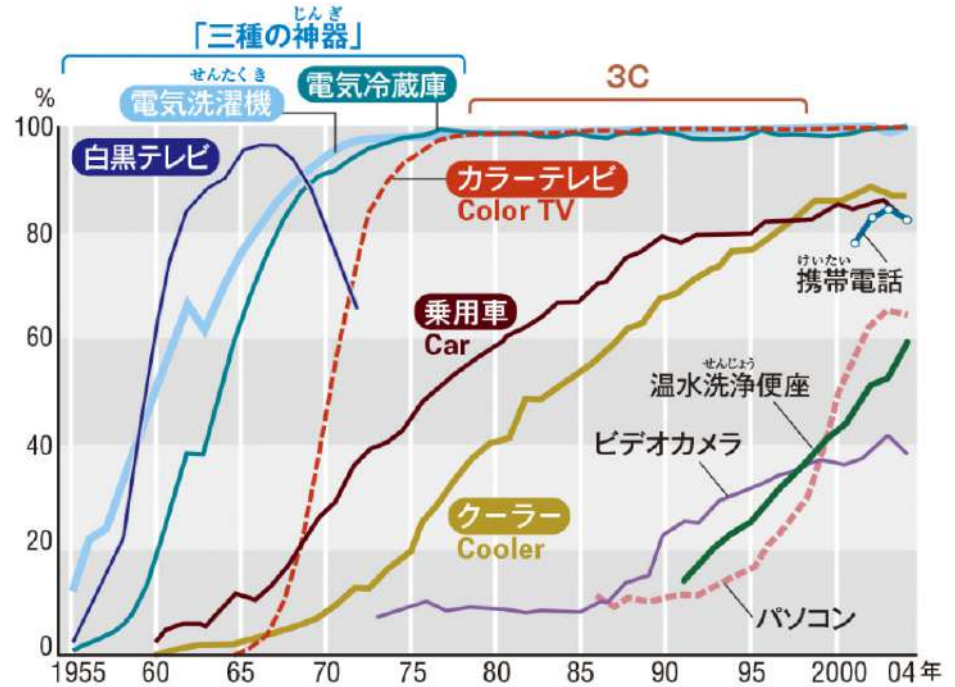
⇒日本の**高度経済成長期（1970年代）**にあたる



SOURCE: TRADINGECONOMICS.COM | WORLD BANK

出典 : <https://tradingeconomics.com/philippines/indicators-wb-data.html>

3C (カラーテレビ、クーラー、カー (自動車))



20年前のBGC（マニラ中心部の南東11km位置する広大な元軍用地）



現在のBGC (ボニファシオ・グローバル・シティ)



フィリピンの発展：BGCについて

BGC(ボニファシオ・グローバル・シティ)とは

マニラ中心部の南東11kmに位置する広大な元軍用地をフィリピンの大手財閥の一つ

「アヤラコーポレーション」が1995年から開発している都市。

マカティに次ぐ第二のハイエンドシティとして、デザインした上で開発した為、

電線の地下埋設など統一感がある都市です。

2018年にはPSE(フィリピン証券取引所)、金融庁、各国の大使館などが続々とBGCに移転を行っています。

グローバル企業が現地法人を新設したりハイブランドがフィリピン第1号店としてBGCに出店することも多いです。



S DIVISION HOLDINGS INC.

について

■当グループの歩みについて

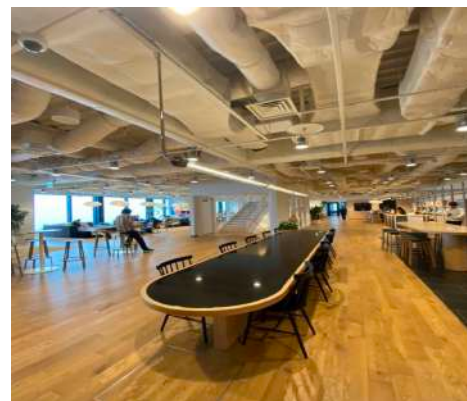
- 2012年 合同会社STEP LLC 設立
- 2013年 株式会社STEP CAPITAL MANAGEMENT 設立 /日本法人（大阪市住之江拠点） 資産コンサルティング業務
- 2013年 STEP PHILIPPINE REAL ESTATE PROPERTIES INC. 設立 /現地法人 不動産販売他
- 2013年 ZEN FINANCE INC. 設立 /現地法人 レンディング及びファイナンス事業/総合証券事業他
- 2016年 ZEN FINANCE INC. ファイナンス法人ライセンス取得
- 2017年 S DIVISION HOLDINGS INC. 設立/現地法人 ホールディングス事業
- 2017年 GLOBAL WAYS J&P TRAINING CENTER CORP 設立/現地法人 語学学校運営 人材派遣業他
- 2017年 RURAL BANK OF CARDONA(RIZAL),INC. 買収
- 2019年 KAGPHA TECH INC. 買収/現地法人 BPOコールセンター事業
- 2019年 まにら新聞 買収/新聞及びニュースメディア事業
- 2020年 S DIVISION 東京オフィス 開設（東京都渋谷区拠点）

東京支社開設

2020年2月

渋谷スクランブルスクエア39F

We work内に東京支社が開設いたしました。



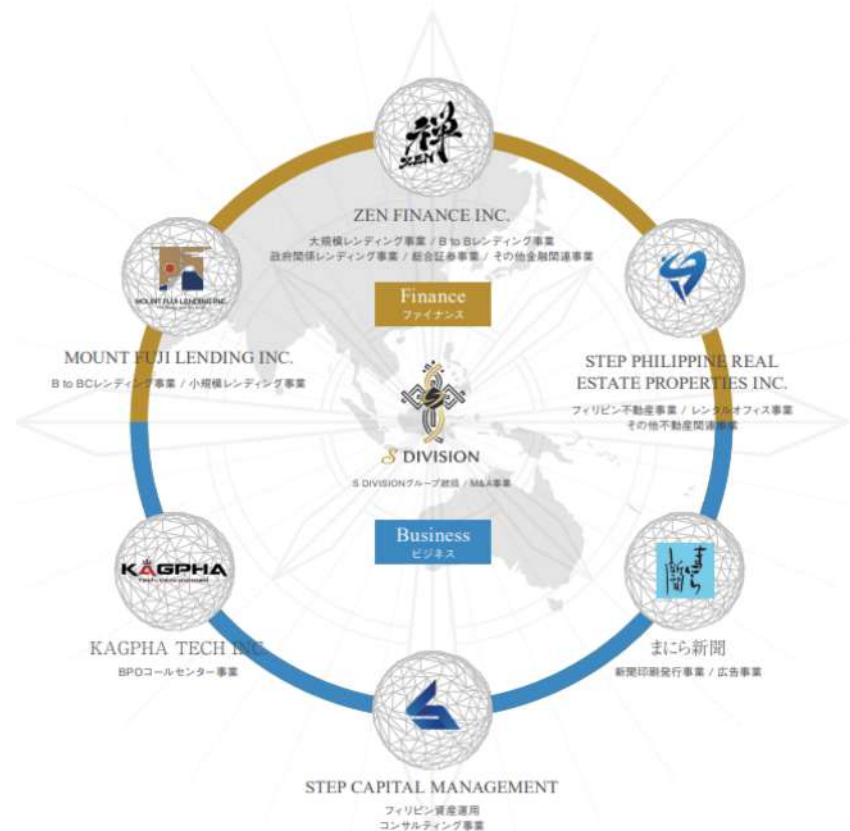
■ グループ全体概要

S DIVISION グループはフィリピン国内にて、**ファイナンス部門**と**ビジネス部門**の2つの主力ドメインで事業を展開しています。

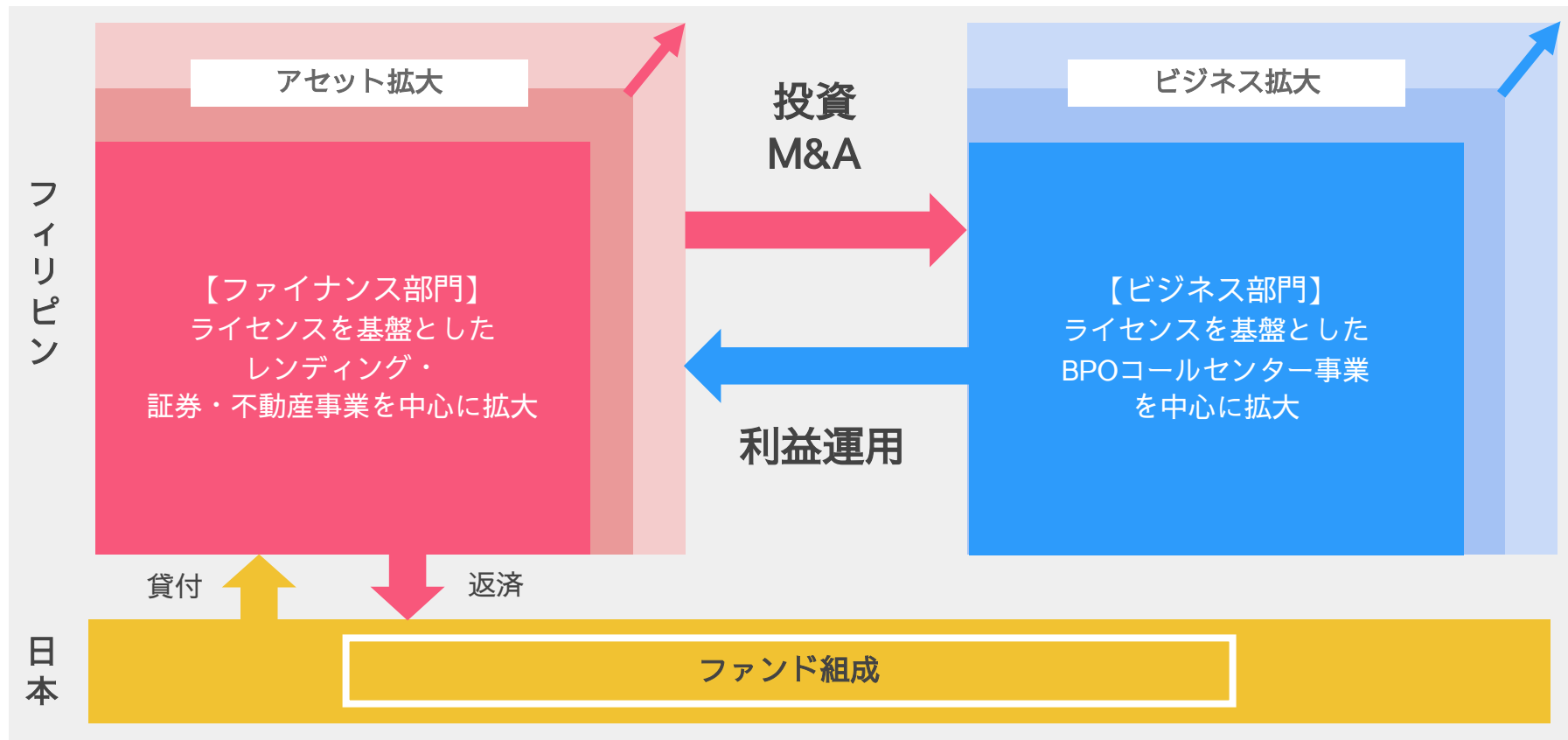
ファイナンス部門では、**レンディング事業**を柱とし、フィリピンの多くのお客様にサービスをご提供しています。

またビジネス部門では、**BPOコールセンター**をメイン事業とし、世界中から多くの案件を頂き、日々拡張し続けています。

直近では、**メディア事業**への投資も行い、積極的に事業を拡大するホールディングスカンパニーです。



■ 事業戦略



S DIVISION グループにしかできない独自のビジネスモデルを実現
金融業での利回りを元にアセットを拡大し利益を創出→積極的な事業投資で高成長を遂げています

■ Company Profile

企業名 : S DIVISION HOLDINGS INC.
設立 : 2017年
資本金 : 1億円
Chairman : 須見 一
住所 : Unit GFA,2C and 2D Seibu Tower
Condominium,24th Street, corner 6th Ave,Bonifacio Global
City,Taguig,Philippines.



S DIVISION HOLDINGS INC. 本社はマニラのBGC SEIBU TOWERの1~3Fの3フロアに構え、フィリピン各子会社の統括を行っています。

SEIBU TOWERはシンガポール大使館の正面の一等地。



■ Company Profile

企業名：ZEN FINANCE INC.

設立：2013年

CEO：山際 哲也

事業：大規模レンディング事業、B to Bレンディング事業
政府関係レンディング事業、総合証券事業、
その他金融関連事業



住所：18/F The Enterprise Center 6766 Ayala
Avenue Makati City.Philippines.



ZEN FINANCE INC.はファイナンス会社として、フィリピンにおいて**レンディング事業**を中心に運営しています。

レンディングとは、**個人や法人に対して融資を行うビジネス**です。

必ず担保を確保してから貸し付けを実施します

担保とは：物件、車、リゾート経営権、土地、ビル、バスなど
中型～大規模案件までさまざまな融資を実行しております。

2019年度は**フィリピン株式市場へ参入 (AB証券)** し、ファイナンス会社として自社運用を行うほか、日本の皆様へフィリピン株式市場の可能性についての**情報発信**にも力を入れています。

■マイクロレンディングとその需要について

ZEN FINANCE INC.は2013年にレンディング事業者として「マイクロレンディング」と呼ばれるビジネスモデルを中心にスタート。バランガイ（村・地区・区）のリーダーや市長等のマイクロレンディング経営者に対する融資を実施。**マイクロレンディング(小規模融資)**とは、貧しい人々に小口の融資や貯蓄などのサービスを提供し彼らが零細事業の運営に役立て、自立し、貧困から脱出することを目指す金融サービスです。



フィリピンの市営マーケットでは、上記のような一畳ほどのスペースの店舗が数百件存在します。リサール州の市営マーケットには約700以上の店舗が毎日出店しており、その倍以上がテナントの空きを待っている状態です。

レンディング会社はその日の朝、各テナントに対して、品物の仕入れ資金として貸付を行います。そして同日の営業終了後に、融資額に対する利息と、融資期間で均等割りした元本を回収します。その後は、スタッフが毎日バイクにより融資先を訪問し利息と、融資期間で均等割りした元本を回収します。

TOTAL %
 commision is
 based on loan
 amount & term

Loan term	%	1000	1500	2000	2500	3000
5	12.5	1125	1687.5	2250	2812.5	3375
6	15	1150	1725	2300	2875	3450
7	17.5	1175	1762.5	2350	2937.5	3525
8	20	1200	1800	2400	3000	3600
9	22.5	1225	1837.5	2450	3062.5	3675
10	25	1250	1875	2500	3125	3750
11	27.5	1275	1912.5	2550	3187.5	3825
12	30	1300	1950	2600	3250	3900
13	32.5	1325	1987.5	2650	3312.5	3975
14	35	1350	2025	2700	3375	4050

15	37.5	1375	2062.5	2750	3437.5	4125
16	40	1400	2100	2800	3500	4200
17	42.5	1425	2137.5	2850	3562.5	4275
18	45	1450	2175	2900	3625	4350
19	47.5	1475	2212.5	2950	3687.5	4425
20	50	1500	2250	3000	3750	4500
21	52.5	1525	2287.5	3050	3812.5	4575
22	55	1550	2325	3100	3875	4650
23	57.5	1575	2362.5	3150	3937.5	4725
24	60	1600	2400	3200	4000	4800
25	62.5	1625	2437.5	3250	4062.5	4875
26	65	1650	2475	3300	4125	4950
27	67.5	1675	2512.5	3350	4187.5	5025
28	70	1700	2550	3400	4250	5100
29	72.5	1725	2587.5	3450	4312.5	5175
30	75	1750	2625	3500	4375	5250

■ レンディングについて

カンパニーレンディング

カンパニーレンディングとは、**フィリピンに拠点を持つ企業向けのレンディングビジネス**です。
高度経済成長期のフィリピンでは様々な企業がキャッシュフローの改善、設備投資、事業拡大のために融資を希望しています。
ZEN FINANCE INC.は**政府系機関企業、経営状況の安定している大企業向け**のカンパニーレンディングを行っています。
また、それぞれの**企業のDD(監査)、融資額に対して十分な担保を確保**し、レンディングを行います。

ブリッジレンディング

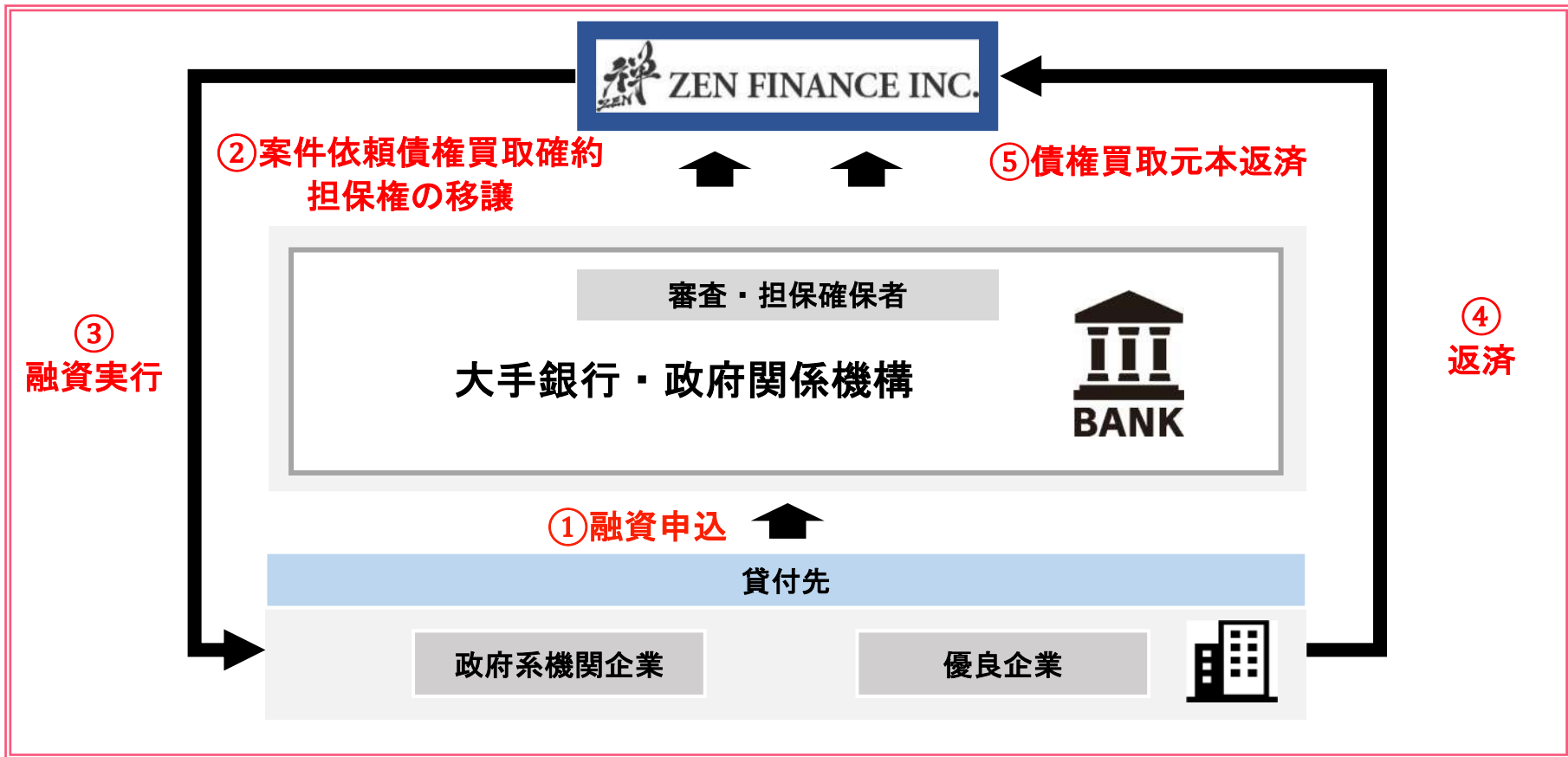
フィリピンでは、銀行からの**追加融資**を受けるために**一定期間の返済履歴が必要**となります。

しかし、高度経済成長期であるフィリピンでは、様々な企業が急成長を遂げている真っ最中です。
そのため、業績が好調な企業でもすぐに追加融資を受けることが難しく、多くの企業が資金調達に悩んでいます。
そのような企業に対して、**追加融資までの期間、融資を行うビジネスが「ブリッジレンディング」**です。

このビジネスモデルのポイントは、**融資紹介者がフィリピンの大手銀行や政府関係者**であることです。
大手銀行が紹介する**融資希望企業は業績も良く、銀行が追加融資を予定している企業のみ**の紹介となります。
そのため、顧客の現在までの返済履歴、リスクヘッジ審査等を確実に行うことが可能となっています。

また、ZEN FINANCE INC.と銀行間で、紹介元銀行が1年後に債権を買い取る**「債権買取確約書」**を締結。
それにより、顧客からの担保確保はもちろん、**確実な元本回収**が可能なビジネスモデルを構築しています。

■ レンディングスキームについて



事業戦略のまとめ

- ① 弊社オリジナルの貸出スキームを複数保有
- ② 貸倒れリスクを極力抑える担保確保手法
- ③ 政府関係のコネクションによる特別貸出先確保



新スキーム コロナ明けの戦略について

■ Company Profile

企業名	: MOUNT FUJI LENDING INC.
設立	: 2020年
President	: 池田 葵
Vice President	: Gene Frizzell
事業内容	: B to BCデジタルシステム事業



MOUNT FUJI LENDING INC.
The lender you can trust.

住所 : Legaspi Suites, 178 Salcedo, Legazpi Village, Makati, 1229 Kalakhang Maynila

MOUNT FUJIは2020年からスタートした新しいレンディングプロジェクトです。

これまでのフィリピンのレンディング業界はデジタル化が進んでおらず、人件費や会計事務処理などに多くの費用が必要でした。そのため、サービスを利用する際には高い金利と、融資までに多くの時間を費やさなければならないという問題を抱えていました。

MOUNT FUJIはフィリピンのクライアントにより良いサービスを提供するために独自の「B to BCデジタルシステム」の完成に成功しました。

BtoC事業のリスク

- ①件数ベース10%を超えるデフォルト
- ②デジタル化されておらず、店舗融資のみ
- ③業者の顧客サポート、教育体制がない



BtoBCレンディングシステムで解決！

■ BtoBCレンディングシステムについて



MOUNT FUJI
マスコットキャラクター
富士丸君



<③返済>
返済は給与から自動天引きされ
企業がまとめて返済を行う



<①従業員より申込>
オンラインプラットフォーム
フォームで融資申込



<②融資実行>
専用のオンラインシステム
を利用して即日融資



■ Company Profile

企業名 : まにら新聞
設立 : 1992年創刊(29年目)
Chief Editor : 石山永一郎
事業内容 : 新聞印刷発行事業、広告事業
住所 : Unit 114 Makati Cinema Square
Tower

Chino Roces Avenue Makati City.



日利まにら新聞発行 フィリピン生活情報【ナビマニラ】

naviManila 



まにら新聞が、**東南アジア初の日刊邦字紙**として産声を上げたのは、**1992年5月**。

取材網の整備から広告編集、宅配制度の確立まで、ゼロからスタートしました。

名称を『**まにら新聞**』に変更したのは、**1996年1月**。1面を独自取材した記事で制作し、一般記事とともに、日系人や出稼ぎ労働者問題、太平洋戦争などを取り上げた連載も随時掲載。そのほか経済ニュースの短信を週に2回、まとめて掲載する「エコノ・トレンド」や、主要都市の天気予報、英字紙などのトップニュース、為替相場などもコンパクトに。現在は毎週月曜日の2～3面も独自編集し、識者のコラムや日常のニュースを掘り下げた記事、ビサヤ・ミンダナオ地方のニュース、イベントや映画情報なども紹介しています。

まにら新聞のほかに、

フィリピンの生活情報を幅広いジャンルでお届けするウェブメディア『**naViManila**』の運営も行なっています。

フィリピンでのチャリティ活動

12月5日、S Division Holdings Inc.はマンダレイオンでチャリティイベントを開催。COVID-19の影響から小規模開催とはなりましたが、NGOなどの支援を必要とする貧しい子供たちにドネーションという形で寄贈品を贈りました。



2020年のフィリピンはCOVID-19だけではなく、タール火山噴火やカガヤン州の台風など多くの災害に見舞われ、被災地以外にも多くのNGO施設が資金面で大きな被害を受けています。S Division Holdings Inc. は2020年1月27日にもタール火山の被災地となったバタンガスの避難所にドネーションを行いました。会長の須見は「フィリピンでビジネスができるのは、フィリピンの方々のお陰であり、これからもチャリティー活動を続けていく」と述べており、今後も同様の活動を継続していく意思を示しています。

Welcome to S-Division

KAGPHA TECH INC.

BPO

What BPO

ビジネスプロセスアウトソーシングとは

BPOとは「ビジネスで発生する業務をアウトソーシングする」という意味で、

自社の業務を一括して外部のBPO専門業者に委託する経営手法です。

アウトソーシングの一種なので切り出す業務もさまざまで、人事や経理、情報システムなど、

企業の課題に合わせたビジネス課題を解決することになります。



What BPO

弊社BPO業務の請負事例

コールセンター部門



コールセンターは、顧客への電話対応業務を専門に行う事業所・部門。

例：各企業商品のカスタマーセンター等

マーケティング部門



顧客に対して、電話やSNS等を使用して商品の売り込みを行う部門。

例：各企業の商品を電話にて売り込（テレアポ）

Web作業部門



Web関係の制作・作業・開発を請け負う部門

例：グーグルアースの人物にモザイク、車のナンバーにモザイク等

BPO事業が成長している理由

「巧みなビジネス英語力」



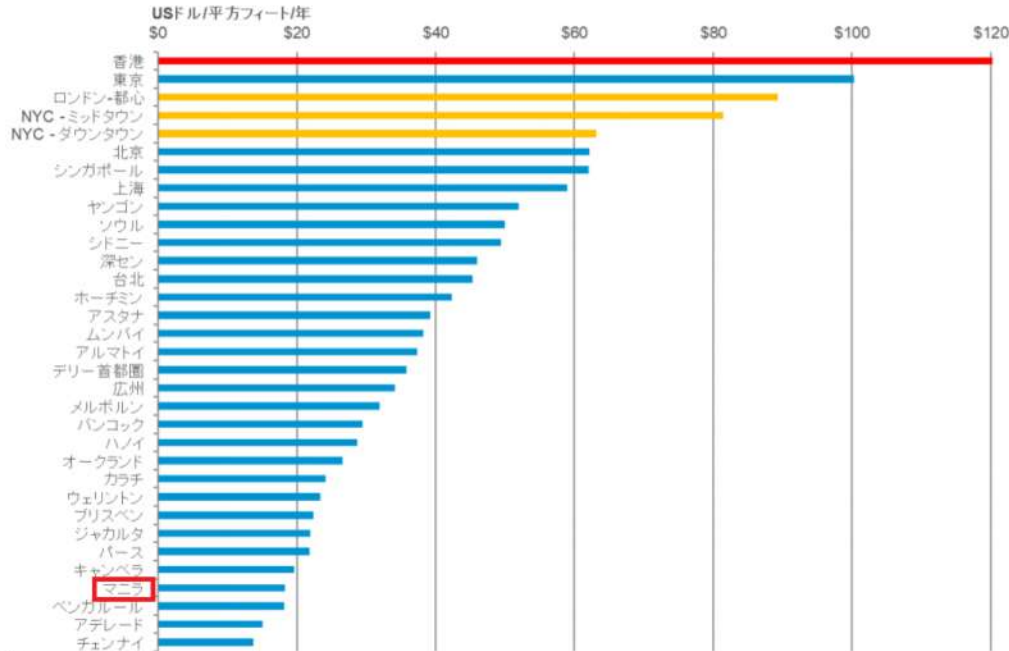
COUNTRY	BEI	COUNTRY	BEI	COUNTRY	BEI	COUNTRY	BEI
HONDURAS	2.92	UKRAINE	4.00	IRAN	4.85	INDONESIA	5.57
COLOMBIA	3.05	PANAMA	4.08	BELARUS	4.91	CANADA	5.71
MEXICO	3.14	COSTA RICA	4.09	ARGENTINA	4.92	ROMANIA	5.72
SAUDI ARABIA	3.14	IRAQ	4.10	CHINA	5.03	MADAGASCAR	5.73
CHILE	3.24	KAZAKHSTAN	4.16	UAE	5.03	MALAYSIA	5.84
EL SALVADOR	3.24	MOZAMBIQUE	4.16	URUGUAY	5.03	SLOVENIA	5.88
BRAZIL	3.27	TUNISIA	4.20	TAIWAN	5.08	BULGARIA	6.08
TURKEY	3.30	JAPAN	4.29	ITALY	5.10	SINGAPORE	6.28
VENEZUELA	3.39	SPAIN	4.43	GERMANY	5.12	INDIA	6.32
YEMEN	3.47	ANGOLA	4.49	FRANCE	5.18	SWEDEN	6.33
SENEGAL	3.74	ALGERIA	4.54	POLAND	5.19	FINLAND	6.39
ECUADOR	3.77	OMAN	4.54	HUNGARY	5.22	BELGIUM	6.45
CÔTE D'IVOIRE	3.80	GUATEMALA	4.59	AUSTRIA	5.23	AUSTRALIA	6.78
SUDAN	3.80	VIETNAM	4.61	UNITED STATES	5.23	UNITED KINGDOM	6.81
AZERBAIJAN	3.83	THAILAND	4.62	SOUTH KOREA	5.28	NETHERLANDS	7.03
PERU	3.88	PUERTO RICO	4.72	ISRAEL	5.37	NORWAY	7.06
BOLIVIA	3.92	EGYPT	4.74	HONG KONG	5.39	PHILIPPINES	7.95
RUSSIA	3.95	ARMENIA	4.79	DENMARK	5.43		
CONGO	3.96	CZECH REPUBLIC	4.82	PORTUGAL	5.47		
MOROCCO	3.98	SLOVAKIA	4.83	SWITZERLAND	5.51		

アメリカ・イギリス・EU・オーストラリア・香港などから受注可能

フィリピンでBPO事業が成長している理由

「安価なオフィス賃料」

アジア太平洋プライムオフィス賃料 2018年第3四半期



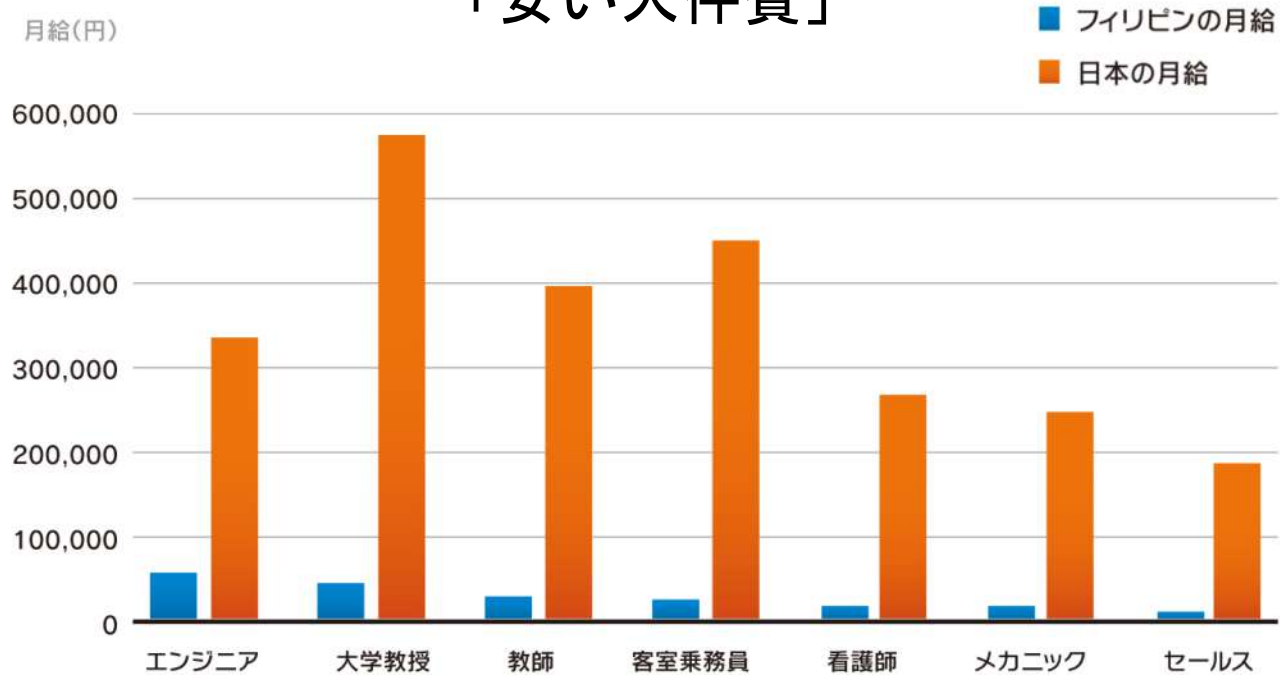
注:

1. プライムオフィス賃料とは、グレードA以上のオフィス賃料を意味する。ネット実効賃料を参照のこと。
2. アジアでの賃料金額は、主要二次市場における総体的なオフィス賃料を意味する。オーストラリア・ニュージーランドの料金はCBD(セントラルビジネス・ディストリク)における総体的な数値を表す。



BPO事業が成長している理由

「安い人件費」



アルバイトの平均時給が200円～300円程度

フィリピンでBPO事業が成長している理由

「政府による税制優遇 P E Z A」

(Phillipine Economic Zone Authority)



PEZAのメリット

1. 法人税免除（3年間免除）
2. 所得税免除（人材教育費用の控除）
3. 全体手続簡略化（ワンストップで登録・許認可・輸出入手続き可）
4. 特別税適用
5. 関税等の免税

フィリピンでBPO事業が成長している理由

「官民連携による産業拡大戦略」

主な経済特区

名称	地域	管轄政府機関	主な税制優遇等		
			法人税	関税	付加価値税
PEZA特別経済区	PEZAが開発・運営している Ecozone	フィリピン経済区庁 (Philippine Economic Zone Authority: PEZA)	<ul style="list-style-type: none">● 商業生産開始後、4年(最長8年)の免除● 免除期間終了後は総所得の5%相当額の納付のみ	免除	免除
スービック特別経済・自由港区(SBF)	オロンガボ市 (ルソン島マニラ北部)	スービック湾首都圏庁 (Subic Bay Metropolitan Authority: SBMA)	<ul style="list-style-type: none">● 免除期間終了後は総所得の5%相当額の納付のみ(国内販売が総所得の30%以下の場合のみ)	免除	免除
クラーク特別経済区(CSEZ)	アンヘレス市 (ルソン島マニラ北部)	クラーク開発公社 (Clark Development Corporation: CDC)	<ul style="list-style-type: none">● 免除期間終了後は総所得の5%相当額の納付のみ(国内販売が総所得の30%以下の場合のみ)	免除	免除

【出典】JETROホームページ、PWC「フィリピン投資ガイド2015」

フィリピンのBPO業界団体であるIBPAPが掲げている産業ロードマップの要点 [2017~2022]

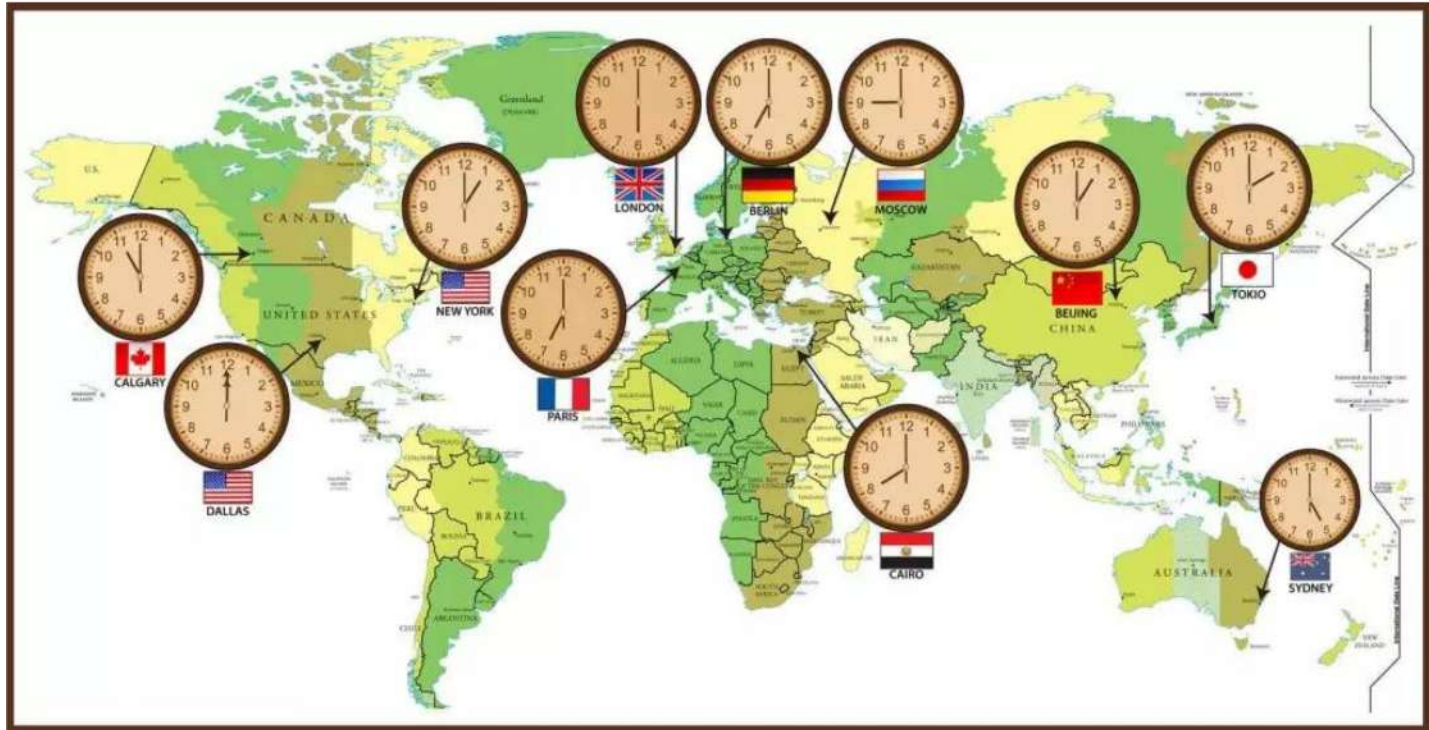
【国内資本プレーヤーの成長】：官民連携による法改定・整備と参入インセンティブの整備

【雇用の創出と失業率の低下】：教育水準の高度化と産業の拡大による雇用創出の拡大

【高い教育水準の労働力の確保】：IT教育など高い知識・技術を持つ人材の育成によりBPO産業の世界的なポジション獲得

BPO事業が成長している理由

「世界の時差とビジネスサイクル」



BPO事業が成長している理由

時差を活用した、1席当たりの稼働率が高い

コールセンター/1席 最大24時間稼働可能



A



AM 09 : 00
PM 16 : 00

B



PM 17 : 00
PM 24 : 00

C



PM 01 : 00
AM 08 : 00

オーストラリア時間 (ビジネスタイム)



AM 12 : 00
PM 19 : 00

ヨーロッパ時間 (ビジネスタイム)



AM 10 : 00
PM 17 : 00

アメリカ時間 (ビジネスタイム)



AM 13 : 00
PM 20 : 00

なぜ利益が上がるのか？

1席当たりの利益計算

最低請負金額		人件費		利益	利益率
1500円	－	400円	=	1100円	73%

販管費
全体の約20%

マネジメント費用（役員報酬、税理士、会計士等の費用）
設備維持費（ネット費、光熱費、賃貸費、備品を含む費用）

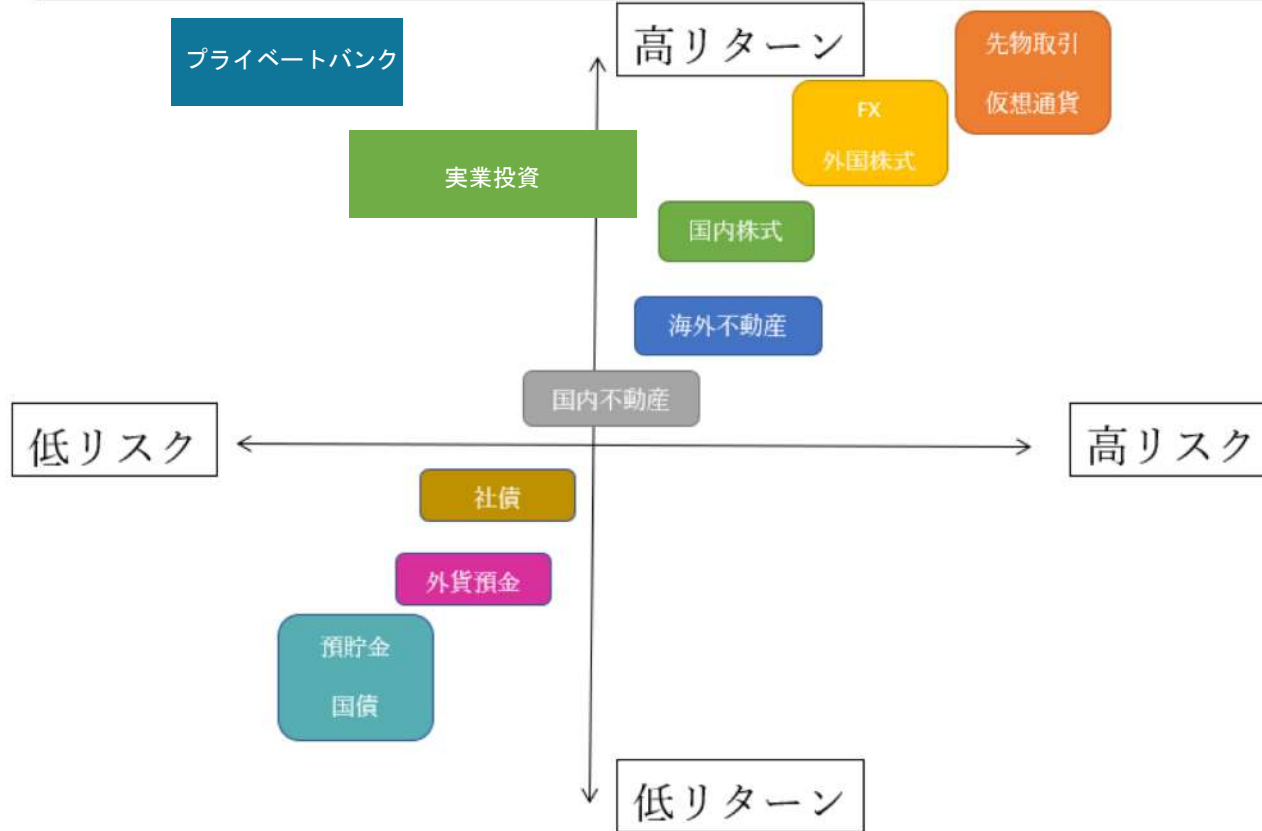
最終利益率
約53%

Welcome to S-Division

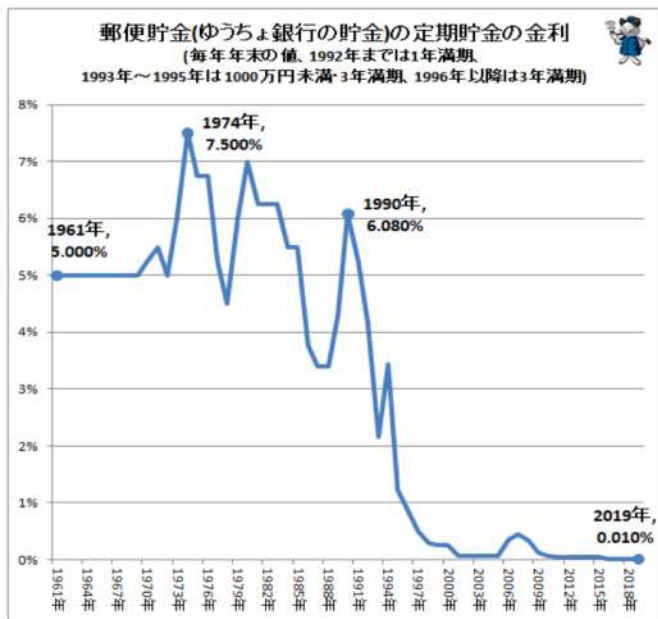
補足情報

投資の種類

金融商品の種類とリスク



高度成長期からの日本の定期預金の推移



利率 グングンふえる
半年複利の魅力
 郵便局の **定額貯金**

■ 定額貯金元利金表
(元金積立方式です)

お積立元金期間	お積立元金額(元利合計)	年利総額
6か月	103,250円	6.50%
1年	107,122	7.12
1年6か月	111,677	7.78
2年	116,424	8.21
2年6か月	120,935	8.37
3年	126,531	8.84
3年6か月	131,593	9.03
4年	136,856	9.21
4年6か月	142,331	9.41
5年	148,024	9.60
5年6か月	153,945	9.81
6年	160,103	10.02
6年6か月	166,507	10.23
7年	173,167	10.45
8年	187,298	10.91
9年	202,581	11.40
10年	219,112	11.91

①積立期間が4月14日迄の金利です

えらびぬかれた郵便貯金

目的にあわせて
お選びください

☆ 定額貯金
半年複利でお積立にふさわしい

- 3年以上 年利 8.00%
- 2年以上 年利 7.75%
- 1年6か月以上 年利 7.50%
- 1年以上 年利 7.00%
- 6か月以上 年利 6.50%

☆ 定額貯金
お積立元金1万円以上を積立だけ有効な運用に

- 1年 年利 7.75%
- 6か月 年利 7.25%

☆ 満期貯金
つづつお積立しながら、お積立額がはかりに

- 年利 4.56%

☆ 積立貯金
お積立元金2万円以上を2年間マイペースで

- 年利 5.88%

☆ 進学 〓 積立貯金
高校・大学への進学資金づくり

- 2年を越えるもの 年利 5.76%
- 2年以内のもの 年利 5.52%

☆ 住宅積立貯金
お積立元金、マイペースでじっくりと

- 5年 年利 7.92%
- 4年 年利 7.68%
- 3年 年利 7.44%

①積立期間が4月14日迄の金利です

これからの日本では、十分な資産を増やせない

利回りの比較

10万円預けた場合

日本とフィリピンの金融商品の1年間の利回り比較

	日本の基本利回り	フィリピンの基本利回り
普通預金	0.001% (100円)	0.5% (5,000円)
定期預金 (5年物)	0.01%~0.02% (1,000円~2,000円)	2% (20,000円)
国債	0.01% (1,000円)	4%~5% (40,000円~)
上場企業の社債 (5年物)	0.5~1%前後 (5,000~10,000円)	5%~8% (50,000円~)

S Division Holdings inc. Portfolio 社債

購入期間 2021 年 6 月 1 日～6 月 25 日

1口あたり金額	初回振込日	権利収益	支払い時の金額 (口数分購入、個人契約)
¥1,000,000	毎月1回配当 (初回配当2021年9月3日)	年12% *年利を12回にて分割計算	1回10,000円 年120,000円 (10,000円×12回)
¥3,000,000	毎月1回配当 (初回配当2021年9月3日)	年16% *年利を12回にて分割計算	1回40,000円 年480,000円 (40,000円×12回)
¥5,000,000	毎月1回配当 (初回配当2021年9月3日)	年18% *年利を12回にて分割計算	1回75,000円 年900,000円 (75,000円×12回)
¥10,000,000	毎月1回配当 (初回配当2021年9月3日)	年24% *年利を12回にて分割計算	1回200,000円 年2,400,000円 (200,000円×12回)

* 配当支払日が土日祝の場合、翌営業日にて対応

* 振込手数料として別途 1500 円がかかります。ご入金の際は合わせてお振込みくださいませ。

* 途中解約をご希望の際は、月末締め翌々月末日に元金をお支払いいたします。

S-Division Holdings 社債購入申込書

【申込先】

S DIVISION HOLDINGS INC.

No. 928 Arnaiz Avenue, Barangay San Lorenzo, Makati City, Metro Manila, Philippines

申込日	年 月 日		
フリガナ			
氏名	性別	男	女
生年月日	年 月 日	年齢	歳
フリガナ			
住所	〒		
電話番号			
メールアドレス			
購入プラン	円 × 口		
購入合計金額	円	ご入金予定日	月 日

法定代理人	※申込者が20歳未満の場合、下欄に法定代理人様の続柄・氏名をご記入ください。		
	続柄	氏名	

本件を知ったきっかけ	
------------	--

支払方法	現金 ・ 仮想通貨
------	-----------

利益受取先口座情報	
BXONE	アカウント No.

■払込先口座

みずほ銀行 第五集中支店

普通預金 口座番号：2915977 カ) ネットボックス

※恐れ入りますが、払込時の銀行振込手数料は、ご購入者様ご自身でご負担願います。送金手数料（1500円）をご契約金と合わせてお振込みくださいませ。

署名：_____

S-Division Holdings Inc Corporate Bond Purchase Application Form

【ISSUER】

S DIVISION HOLDINGS INC.

No. 928 Arnaiz Avenue, Barangay San Lorenzo, Makati City, Metro Manila, Philippines

APPLICATION DATE	(YYYY / MM / DD)		
NAME OF APPLICANT	SEX	M	F
DATE of BIRTH	AGE		
ADDRESS			
PHONE			
EMAIL			
PURCHASE PLAN	× units		
PURCHASE AMOUNT	EXPECTED PAYMENT DATE		

LEGAL GUARDIAN	*If the applicant is under the age of 20, please enter the relationship and name of the legal guardian below.		
RELATIONSHIP WITH THE APPLICANT		NAME OF LEGAL GUARDINA	

How did you know our product?	
-------------------------------	--

PAYMENT METHOD	CASH ・ CRYPTOCURRENCY
----------------	-----------------------

APPLICANT'S RECEIVING ACCOUNT INFORMATION	
BXONE	ACCOUNT No.

■ISSUER'S BANK ACCOUNT INFORMATION

BANK NAME: MIZUHO BANK

BRANCH: DA15SHUCHU Branch

ACCOUNT TYPE: FUTSU

ACCOUNT NUMBER: 2915977

ACCOUNT NAME: カ) ネットボックス

*The purchaser bears the bank transfer fee at the time of payment. Please add the bank transfer fee of JPY1,500 to the total purchase amount upon the payment.

Signature: _____

解約申込書

S-Division Holdings 社債解約申込書

【解約申込先】

S DIVISION HOLDINGS INC.

No. 928 Arnaiz Avenue, Barangay San Lorenzo, Makati City, Metro Manila, Philippines

解約希望日	年	月	日			
フリガナ				性別	男	女
氏名						
生年月日	年	月	日	年齢	歳	
電話番号						
メールアドレス						
保有合計口数	口					
解約口数	口					

法定代理人	※申込者が20歳未満の場合、下欄に法定代理人様の続柄・氏名をご記入ください。					
	続柄		氏名			

【ご解約について】

解約希望日の月末を解約日として、その2か月後の月末に元本を償還致します。当該償還日が土日休日（日本及びフィリピン両方の休日）である場合は、償還日以降最初に到来する営業日に償還いたします。

例：解約希望日 2021/1/15 解約日 2021/1/31 償還日：2021/3/31

【償還について】

お申込元本の償還につきましては、お申し込み時に利益受取先口座として設定頂いたBXONE口座に、お振込み致します。

上記条件につき理解し、貴社社債の解約を申し込み致します。

署名： _____

S-Division Holdings Inc

Corporate Bond Early Cancellation Application Form

【ISSUER】

S DIVISION HOLDINGS INC.

No. 928 Arnaiz Avenue, Barangay San Lorenzo, Makati City, Metro Manila, Philippines

CANCELLATION APPLICATION DATE	(YYYY / MM / DD)					
NAME OF APPLICANT				SEX	M	F
DATE of BIRTH				AGE		
PHONE						
EMAIL						
Total units owned	unit(s)					
Cancellation units	unit(s)					

LEGAL GUARDIAN	*If the applicant is under the age of 20, please enter the relationship and name of the legal guardian below.				
	RELATIONSHIP WITH THE APPLICANT		NAME OF LEGAL GUARDINA		

【About Cancellation】

The cancellation date will be the end of the month of the cancellation application date, and the principal will be redeemed at the end of the month two months after the cancellation date. If the redemption date is a Saturday, Sunday, or public holiday for either Japan or the Philippines, the redemption will be made on the first business day after the redemption date.

c.g. Cancellation application date: 2021/01/15

Cancellation date: 2021/01/31

Redemption date: 2021/03/31

【About Repayment】

Regarding the repayment of the principal, we will transfer the principal to the BXONE account that was set as APPLICANT'S RECEIVING ACCOUNT INFORMATION at the time of your application.

I understand the above conditions and apply for early cancellation of your corporate bonds.

Signature : _____

■スケジュール事例

▶申込スケジュールの事例

運用事例：4/10に契約申込した場合 5/1から運用 初回配当：7月3日 2回目：8月3日
解約事例：6/15に解約申込した場合 5/1から運用 初回配当：7月3日 2回目：8月3日 ※元本8月末償還

